



医療分野 新製品発表会

※二次利用・転載禁止※

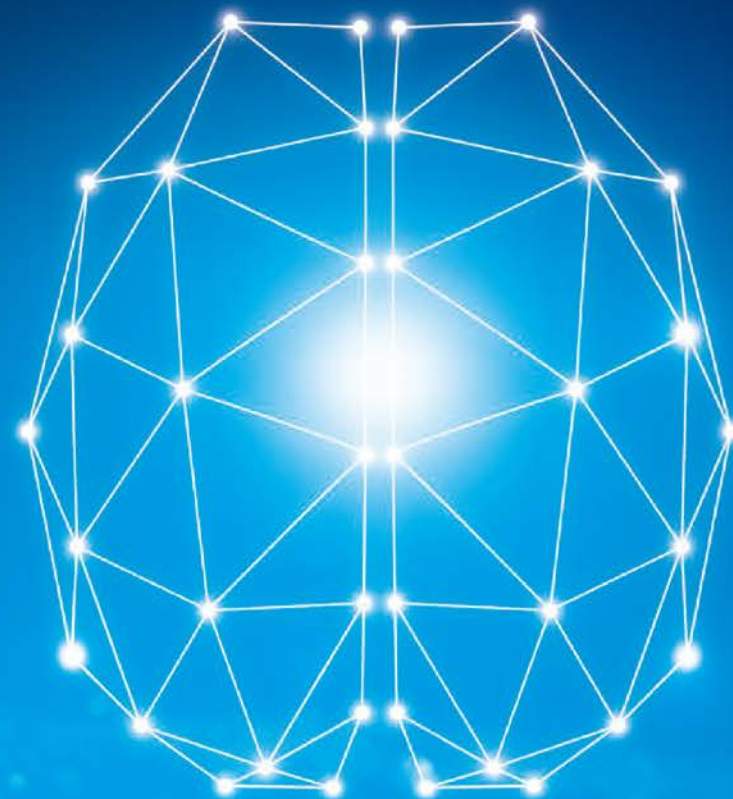
100
YEARS
Endeavor for Better

内視鏡画像診断支援ソフトウェア

EndoBRAIN-EYE

病変検出用内視鏡画像診断支援ソフトで
国内初の薬機法承認取得製品

2020年5月下旬発売予定



医療分野の位置付け：オリンパス最大の事業分野

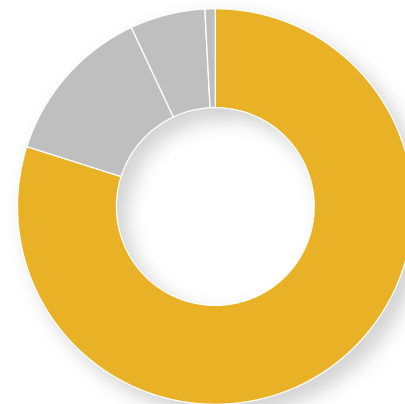


6,343 億円

医療分野売上高*

連結の売上高に占める
医療分野の売上高

*2019年3月時点の年度売上収益



約 80%

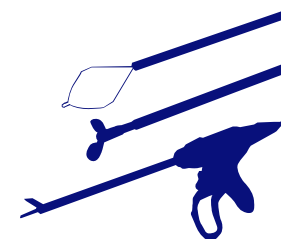
医療分野売上高比率*

連結の売上高に占める
医療分野の比率

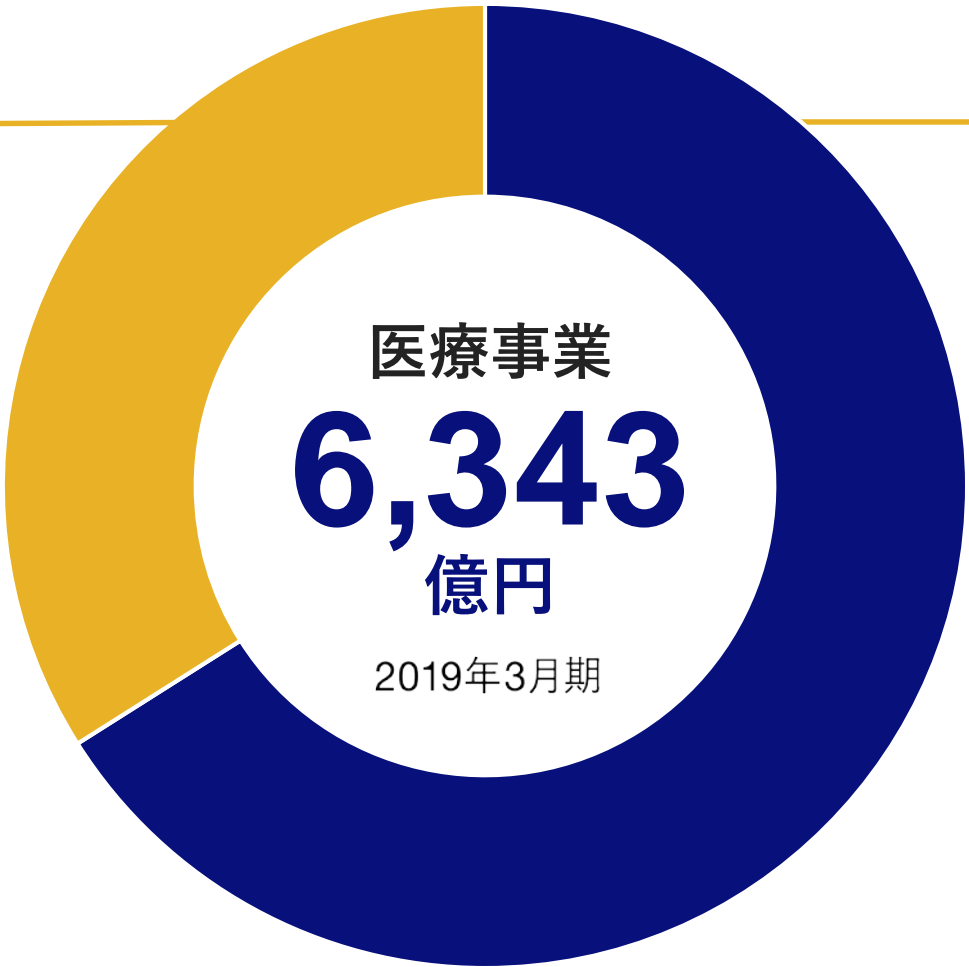
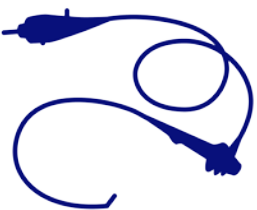
*2019年3月時点の年度売上収益

医療分野：内視鏡事業、治療機器事業で構成

34%※ 治療機器事業



66%※ 内視鏡事業



※端数省略

国内市場

38%* 治療機器事業

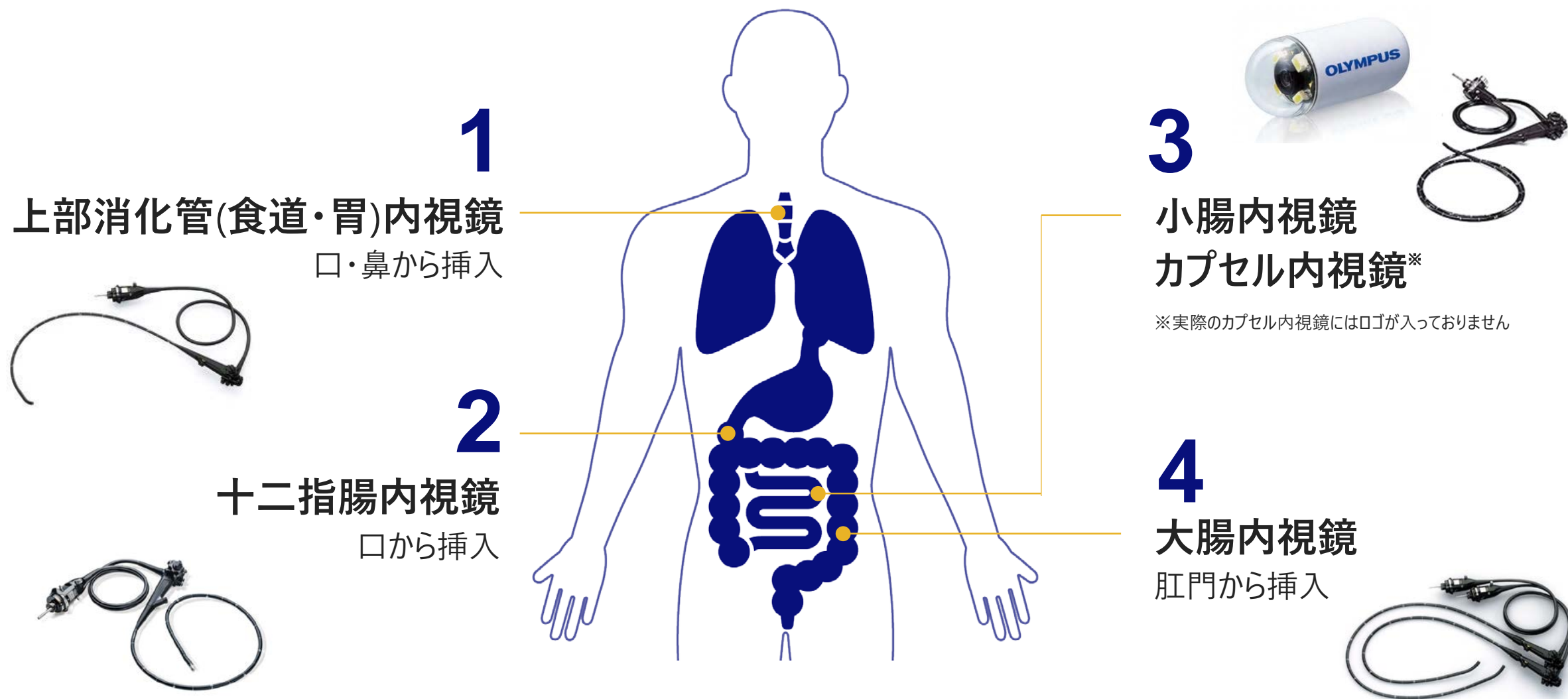


62%* 内視鏡事業

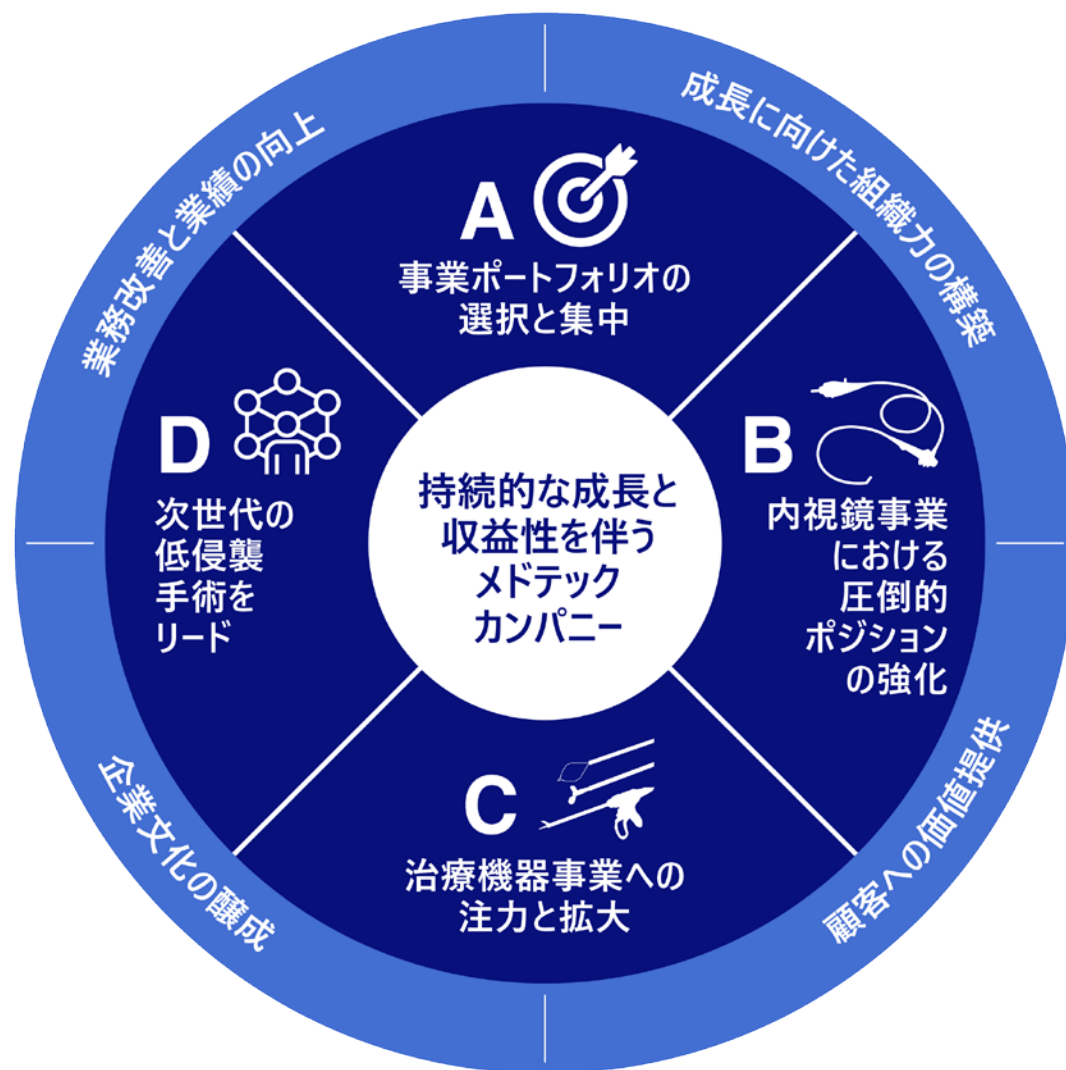


※端数省略

消化器内視鏡が使われる主な部位



経営戦略



A

医療分野を軸にした事業ポートフォリオ

B

リユース内視鏡の競争力堅持

シングルユース内視鏡によるポートフォリオ拡充

内視鏡の販売・サービスモデルの強化
保守サービス、症例ベースのビジネスモデルにシフト

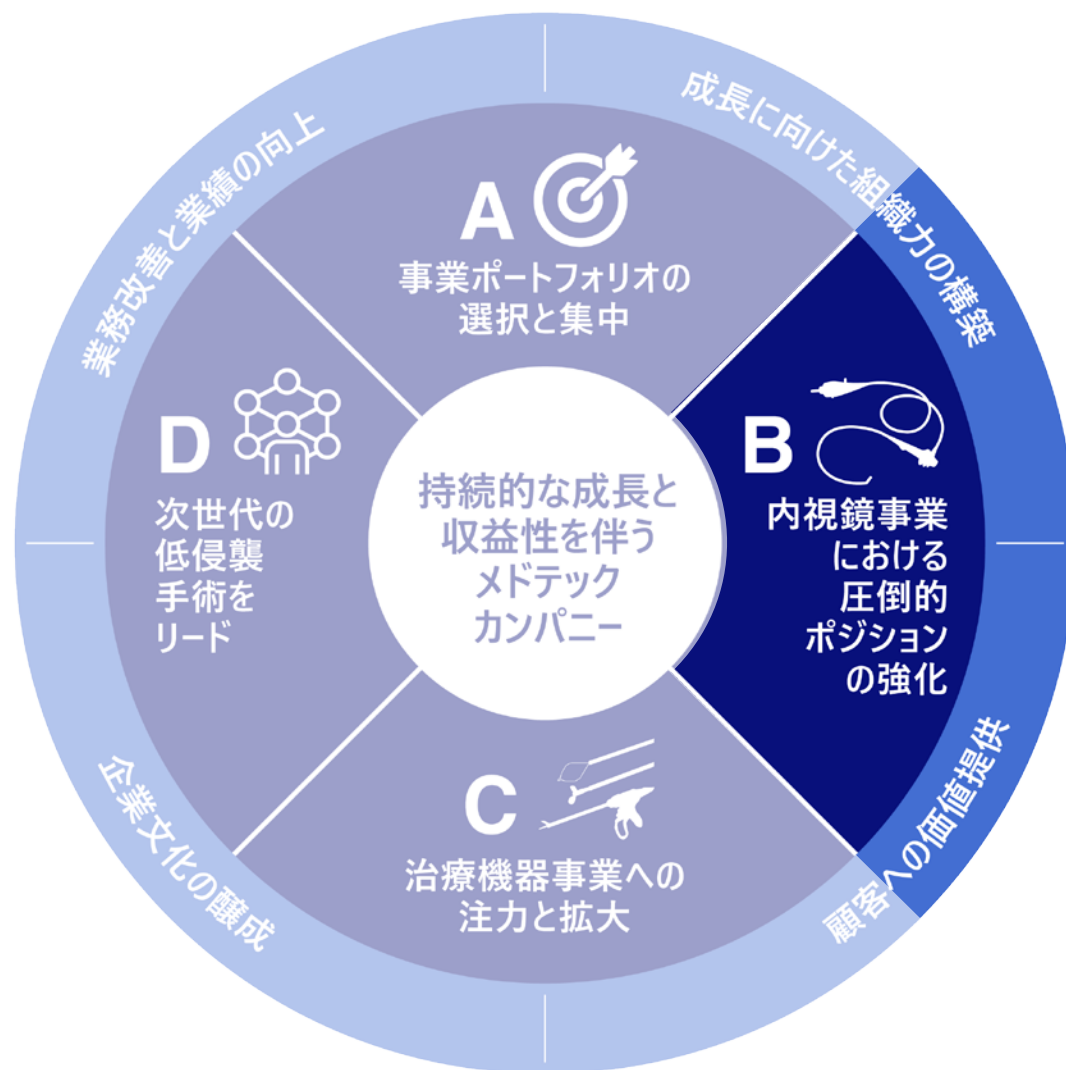
C

市場セグメンテーションによる治療機器事業の成長加速
(消化器、泌尿器、呼吸器)

D

医学的有用性、経済性の向上に寄与する統合技術を導入し次世代の低侵襲手術における競争優位性確立

経営戦略



A

医療分野を軸にした事業ポートフォリオ

B

リユース内視鏡の競争力堅持

シングルユース内視鏡によるポートフォリオ拡充

内視鏡の販売・サービスモデルの強化
保守サービス、症例ベースのビジネスモデルにシフト

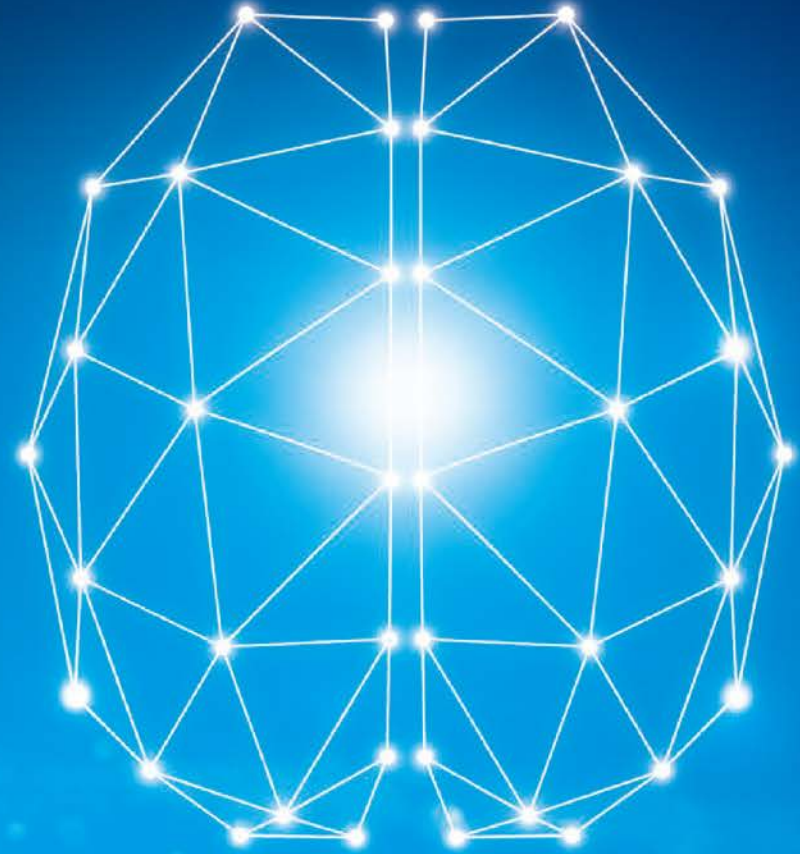
C

市場セグメンテーションによる治療機器事業の成長加速
(消化器、泌尿器、呼吸器)

D

医学的有用性、経済性の向上に寄与する統合技術を導入し次世代の低侵襲手術における競争優位性確立

EndoBRAIN-EYE



本日の新製品

病変検出用内視鏡画像診断支援ソフトで
国内初の薬機法承認取得製品

販売名：内視鏡画像診断支援ソフトウェア

EndoBRAIN-EYE

発売予定日：2020年5月下旬

希望販売価格：3,000,000円



本日の新製品

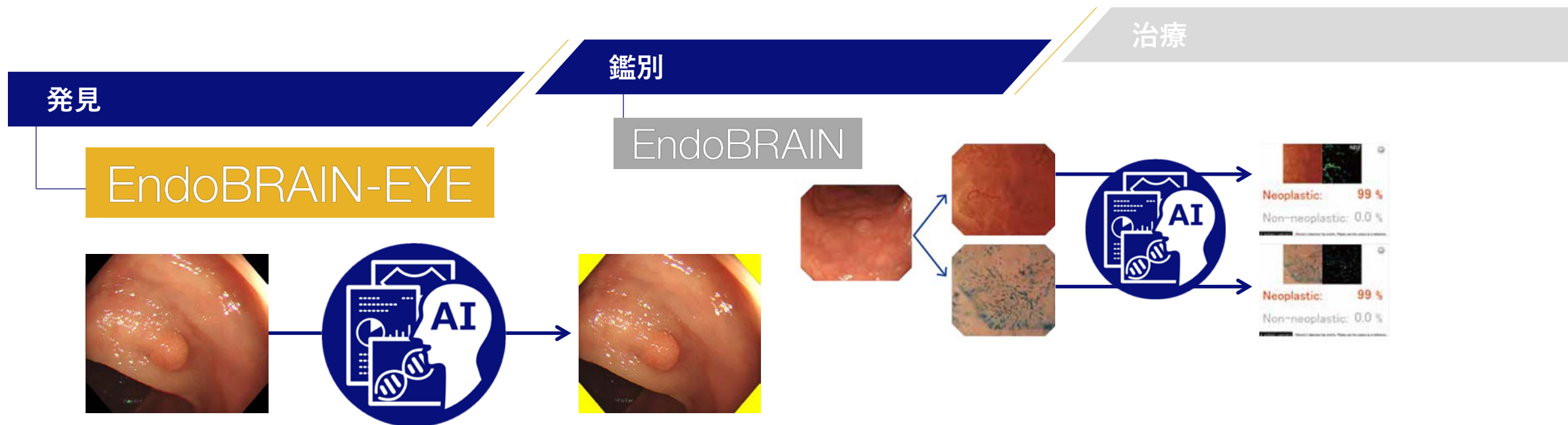
EndoBRAIN-EYE組合せ製品

- 汎用大腸内視鏡
- 内視鏡システム（EVIS LUCERA ELITE）



※搭載イメージ

製品の位置づけ



対象

- 国内大腸内視鏡施行施設 約10,000施設
- 約9,000施設のクリニック、中小規模病院からの需要が大きいと想定

販売について



販売目標（国内）

- 導入後3年で約1,000台の販売



海外展開

- アジア一部地域における導入準備を進行中



市場導入による価値

- 内視鏡AI市場の拡大、AI支援による医療の質の均てん化への貢献
- 早期診断による人々の健康の実現



EndoBRAIN-EYE

販売名：内視鏡画像診断支援ソフトウェア EndoBRAIN-EYE

医療機器承認番号：30200BZX00021000

製造販売元：サイバネットシステム株式会社

EVIS LUCERA E L I T E

販売名：EVIS LUCERA ELITE ビデオシステムセンター OLYMPUS CV-290

医療機器届出番号：13B1X00277000514

販売名：EVIS LUCERA ELITE 高輝度光源装置 OLYMPUS CLV-290

医療機器認証番号：224ABBZX00112000

製造販売元：オリンパスメディカルシステムズ株式会社

OLYMPUS

A thick, yellow, horizontal swoosh underline that is slightly wider in the center, creating a sense of motion or a stylized underline for the word OLYMPUS.